

令和 7年度予算見積調書

課室名：管財課
 担当名：ファシリティマネジメント担当
 内線：2582 (単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業		
P25	県庁舎再整備基本構想・基本計画策定事業費				一般会計	総務費	総務管理費	財産管理費	県有財産管理事業費		
事業期間	令和 7年度～ 令和 8年度	根拠法令	なし				針路 分野施策	01 0101	災害・危機に強い埼玉の構築 危機管理・防災体制の再構築	SDGsゴール SDGsターゲット	7, 8, 11 7-2, 8-5, 11-7
1 事業概要 県庁舎は本庁舎の最も古い部分が建築から70年以上が経過し、老朽化、分散化など様々な課題を抱えており、再整備を進めていくことが必要である。 そこで、DX等による社会変革を考慮して業務の在り方を根本から見直し、今までにない価値やサービスを提供できる新たな働き方を考え、将来の県庁舎の在るべき姿を見据えて、県民にとってより便利で職員にとって働きやすい未来の県庁を整備していくため、県庁舎再整備基本構想・基本計画を策定する。 県庁舎再整備基本構想・基本計画策定事業 43,731千円					5 事業説明 (1) 事業内容 DX等による社会変革を考慮した県庁舎の再整備について、基本構想・基本計画を策定する。 【検討事項】 ・基本理念、基本方針 ・導入する機能 ・規模、事業費 ・将来の働き方、本庁と地域機関の役割分担等の整理 ・事業手法、整備スケジュール ※ 債務負担行為の設定 令和7,8年度の2か年で再整備に向けた基本構想・基本計画を一貫して策定していくため、令和8年度にかけて債務負担行為を設定する。 (2) 事業計画 令和7年度 基本構想・基本計画中間案の策定 令和8年度 基本構想・基本計画の策定 令和9年度以降 基本設計の実施に向けた関係者等との調整 (3) 事業効果 民間コンサルの専門的知識を活用し、DX等の社会変革を見据えた県庁舎再整備基本構想・基本計画が策定できる。 【活動指標(アウトプット)】 ・基本構想・基本計画の策定 【成果指標(アウトカム)】 ・県庁舎再整備の早期完成に向けた整備の円滑化(加速)						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費) (区分)総務費(細目)財産管理費(細節)財産管理費(積算内容)公有財産の管理、営繕											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費 9,500千円×3人=28,500千円											
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比	
決定額	43,731								43,731	4,494	
前年額	39,237								39,237		

事業内訳書

事業名	県庁舎再整備基本構想・基本計画策定事業費		
単位事業名	県庁舎再整備基本構想・基本計画策定	予算額	43,731千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	43,731	4,494	
合計	43,731	4,494	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	336	336	埼玉県県庁舎再整備懇話会出席謝礼金
委託料	43,395	4,158	埼玉県県庁舎再整備基本構想・基本計画策定支援業務委託
合計	43,731	4,494	